

第9回 運営推進会議 議事録

令和2年8月26日

事業所名	デイサービスセンター「よつ葉」												
開催日時	令和2年8月26日(水)												
開催場所	電話会議												
参加者	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">利用者</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1名</td> <td style="width: 30%;">知見を有する者</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td>利用者家族</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td>地域包括支援センター</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td>地域住民の代表</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td>事業所職員</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> </table>	利用者	1名	知見を有する者	1名	利用者家族	1名	地域包括支援センター	1名	地域住民の代表	1名	事業所職員	1名
利用者	1名	知見を有する者	1名										
利用者家族	1名	地域包括支援センター	1名										
地域住民の代表	1名	事業所職員	1名										
議題	1.運営状況 2.ヒヤリハット報告 3.活動報告 4.感染症対策 5.質疑応答 6.運営委員からの評価 7.今後の活動												
会 議 録													
<p>1.運営状況</p> <p>○介護度の内訳 要支援1:0名/要支援2:0名 要介護1:2名/要介護2:10名/要介護3:4名/要介護4:7名/要介護5:1名</p> <p>2.ヒヤリハット報告</p> <p>・半年間で事故はなし、ヒヤリハットは10件</p> <p>○車いす乗車されている方が立ち上がる際に、フットサポートが下がっているままだった。</p> <p>○ピックアップ歩行器を完全に開かずに、ほこうされていた。</p> <p>○送迎車への乗降の際に、屋根へ頭をぶつけてしまう。</p> <p>○薬が床に落ちていた。</p> <p>事故やヒヤリハットが発生した場合には、その都度職員間で話し合いを行い、再発防止に努めている。</p> <p>3.活動報告</p> <p>○手指の機能訓練として、季節に合わせた展示物の作成</p> <p>○口腔機能向上サービスの実施</p> <p>○熱中症対策(経口補水液・ゼリーの常備、職員の入浴介助時の首掛け扇風機の使用)</p> <p>○防災の日に向けて、9月に水害想定での訓練を行う予定</p> <p>4.感染症対策</p> <p>新型コロナウイルス感染症防止に対する取り組みを様々行っている。</p> <p>○お迎え時の体温測定(職員も毎日2回の検温、発熱時には出勤停止)</p> <p>○送迎車にフェイスシールド・体温計の常備</p> <p>○来所時の手洗い・うがいの徹底とマスク着用の徹底</p> <p>○入浴介助中の職員のマスク・マウスシールドの徹底</p> <p style="text-align: right;">(裏面に続く)</p>													

(感染症対策続き)

- 会話に伴う飛沫感染防止の為高さ約60cmのシールドカーテンの設置
- 1時間ごとに5～10分程度の換気・利用時間終了後に毎日フロアと送迎車内の消毒
- ドライブ・外食レクの自粛・職員も不要不急の外出を控えている

5. 質疑応答

コロナにより、お休みされた方はいたのか？

5月に1名、一カ月間お休みされていた方がいた。新規で5月から利用しようとしていた方も、コロナの影響で、利用が一カ月延びている。

一カ月利用がなかった方のその間の筋力低下等はなかったのか？

要介護1で独居。普段から、自宅内でもよく体を動かされている方なので、大きな変化は見られなかった。よく、広い庭の掃除をされたり、近所のドラッグストアまで歩いて買い物に行かれたりされている。

職員の手が足りてきているとのことだが、コロナの影響は職員にはなかったのか？

現在は、介護職員・看護職員共に、増えている。コロナで離職された方が、少し休まれた後に、次は介護で働こうと考えて、増えてきているような様子がある。

社内の研修や、外部の研修に参加しているのか？

社内の研修は、月に一度くらいで行っている。全員に周知して興味のある人は、各自で参加をするような体制をとっている。外部の研修には参加できていない。

防災訓練で、水害の垂直避難を行うとのことだが、東光寺は避難指定されていない様子。それよりも、独居の方をどうするのか、送迎ルートはどうするのかを考えておいた方が良いのでは？

職員で話し合いの場を設けて、考えておきたいと思う。自社内や担当ケアマネとも話をし、取り決めもしていく。

6. 運営委員からの評価

(利用者)デイへはとても楽しく通っており、毎日行くのがとても楽しみ。色々な人と話ができるのもとても嬉しい。職員とゆっくり話す時間がほしい。

(利用者家族)デイには良くしてもらって助かっている。本人も喜んでいるし、近くにこんなデイがあって良かった。なければとくに、家では見られなくなっていた。今まで通りにしてくれればこれ以上望むこともないです。

(地域の代表者)コロナがなかなか収まらない中で、しっかりと対策されているようなので、努力が感じられる。これ以上、こうした方が良いということはなく、今までやっていることを継続してほしいと思う。対策としては十分だと感じている。ボランティアでオカリナを吹きに行っていたがこの時期だから遠慮している。また、落ち着いたら、交流がてらお願いしたい。

(知見を有する者)一人、利用者様をお願いしているが、食事量の把握や、食べづらそうにしていたら、形態を変えるなどして、対応をしてくれているのでありがたい。口腔機能向上加算も取られていて、利用者様方にとって、良いことしかないと思う。感染対策も、他の施設を見る機会があるが、よく出来ている方だと思う。

(地域包括支援センター)もし、協力できることがあれば声をかけてほしい。利用者様の権利を守ることや、虐待の早期発見などの研修を行うことはできる。必要であれば、いつでも声をかけてくれれば対応ができる。外部研修もたくさんあるので、参加することでリフレッシュをすることもできるだろうと思うので、うまく使いながら離職を防げるようにして行ってほしい。

7.今後の活動

- 地域の子どもたちに気軽に声をかけてもらえるような雰囲気の良いデイにする
- 挨拶運動を引き続き実施
- 新型コロナウイルスが落ち着いた時には、地域の方との交流を積極的に進めていく
(以前会議中に案があった、木曜日を開放する案も進めていく)

次回、第10回運営推進会議は、令和3年2月の予定